

校長室だより



豊川市立東部小学校

令和5年4月14日

49人の1年生を迎え、児童数403人で令和5年度をスタートしました。入学式では、1年生担任の呼名に応え、元気よく返事をして立ち上がることができました。新児童会長の汐見瑛杜君からは、「友達となかよくしましょう」「困ったことがあったら言ってね」など、1年生にあたたかな言葉が贈られました。入学式後には、今年度から三上駐在所にお勤めいただくことになった藤岡さんが交通安全講話をしてくださいました。この日は1年生だけでなく、2～6年生も1つ学年が上がり、やる気いっぱい登校してきました。いつも以上に笑顔が多く見られ、進んで担任の手伝いをする子がたくさんいました。新しい担任、新しいクラスメイトとよいスタートが切れたようです。



「笑顔があふれる あたたかい学校づくりⅡ」

【始業式の話から】

(前略) パートⅡですから、去年よりもレベルアップしたいと思っています。そこで、みんなでがんばりたいことを3つ、話します。

1つ目、今年もペア活動です。去年の3学期にはたくさんのペア活動があり、みんなが楽しみにする活動になってきました。学年や、委員会で計画するペア活動で、みんなが楽しく、ペア同士がもっと仲良くなるためにはどうすればよいかを真剣に考え、言葉や行動で表してほしいと思います。



2つ目、友達のよいところを見つけて、言葉で言ってあげましょう。走るのが速い子がいたら、「はやっ!」とその子に聞こえるように声に出して言ってあげましょう。よい考えを言う子がいたら、「なるほど、よく気がついたね」と声に出して伝えてあげましょう。褒められて、うれしくない子はいないと思います。全校のみんなでできたら、みんなが笑顔になるに違いありません。

なるほど、
よく気がついたね



3つ目、全校のみんなと、朝読書にしっかりと取り組みましょう。本を読むことは、東部小学校がずっと大事にしてきた活動です。でも、朝読書と「あたたかい学校づくり」、どういう関係があるのでしょうか?そこで、実際に朝読書がんばった学校が、どんな風変わったのかを紹介します。「みんなが本を好きになった」「読み取りの力がついた」「遅刻やいじめが少なくなった」「みんながやさしくなった」など、よいことがいっぱい起こっていったそうです。いじめがなくなったり、みんながやさしくなったら、うれしいですよ。朝読書に集中して取り組むことができると、落ち着いた気持ちでその後の活動に取り組み、心にもよい影響があるようです。



教職員の異動

【退職職員】

藤井 慎先生(長沢小へ)	渡辺 浩三先生(西部中へ)
小川美智子先生(菰小へ)	鈴木 将人先生(一宮中へ)
竹田由里子先生(退職)	赤木 弘美先生(牛久保小へ)
鈴木 琴子先生(国府小へ)	岩田 溪先生(天王小へ)
山本 剛先生	白井 智子先生
山口 章代先生	小嶋いづみ先生
大井 幸子さん(平尾小へ)	

【新任職員】

山口法文先生 (八南小より・教務主任)
佐藤友香先生 (東部中より・校務主任)
杉山亜美先生 (三蔵子小より・2年3組担任)
牧野 雅先生 (新規採用・4年3組担任)
紅林尚樹先生 (新規採用・3年2組担任)
田島 綾子先生 (豊小より・音楽専科)
木下実奈美先生 (新規採用・2年2組担任)
伊藤恭子先生 (御油小より・養護教諭)
宇井都子先生 (八南小より・通級指導)
前川 成江さん (牛久保小より・特別支援教育支援員)

